

ソ連映画個人アーカイブの現在

場所：川崎市民ミュージアム 映像ホール
「武蔵小杉」駅より市バス「市民ミュージアム前」下車

3月28日 木 10:45~16:30

※字幕なし 事前にあらすじの解説があります

はじめに 10:45~11:00 作品紹介

11:00~12:00

第1部 プロタザーノフ監督『田舎の裁断師』1935(60分)
上映

原題『トルジョークから来た裁断師』:モスクワから西に250キロのトベリ州のトルジョークという田舎町から出てきたパーチャは家事手伝いの女性と恋に落ちる。偶然宝くじで巨額の国債の証券を引き当ててるが、帰宅途中で証券を落としてしまう。証券は次々と人の手を渡し、パーチャは恋人と一緒に取り戻そうと駆け回るが...

12:20~14:00

第2部 ミハイル・チアウレリ監督『最後の仮面舞踏会』
上映 グルジア(ジョージア)初のトーキー 1937(100分)

革命期、メニシェヴィキによる鉄道スト破り。ミトは刑務所に送られ、父は処刑された。刑務所でミトは老練なボルシェヴィキと出会い、ポリシェヴィキとして目覚める。刑期を終えて復帰した直後に第1次世界大戦がはじまり、ミトは前線に送られる...

休憩 14:00~15:00

15:00~16:30 シンポジウム (日本語通訳あり)

第3部 井上徹 (エイゼンシュテイン・シネクラブ事務局長)

小川佐和子 (京都大学人文学研究所・映画論)

アレクサンドル・カルトージア (ジョージア国立トビリシ大学)

司会:楯岡求美(東京大学文学部・ロシア文化論)

通訳:吉岡ゆき

牛山純一 (1930-1997)
(ドキュメンタリー映画プロデューサー)

1930(昭和5)年、東京生まれ。早稲田大学文学部卒業後、1953年日本テレビ放送網に入社。1959年、皇太子ご成婚中継を総合プロデュース。1962年民放初のテレビ・ドキュメンタリーシリーズ「ノンフィクション劇場」を企画、プロデュース。その後も「すばらしい世界旅行」(1966-90)をはじめ「知られざる世界」(1975-85)など数多くの番組をプロデュースした。1988年に開館した川崎市市民ミュージアムの構想、収集委員としてビデオライブラリーの実現に尽力した。1997年10月6日死去、享年67歳。晩年を過ごした川崎市の市民ミュージアムと青年期を過ごした茨城県龍ヶ崎市立中央図書館に彼のドキュメンタリー作品のコレクションがある。今回は牛山主催の映画鑑賞会NAVLのコレクションから2作を上映する。

主催 東京大学総長裁量経費先駆的教育研究開発(文学部スラヴ語スラヴ文学研究室)
川崎市市民ミュージアム

協力 国際共同研究強化(B) 18KK0008

「多言語多文化芸術運動としてのトビリシ・アヴァンギャルドの歴史的資料調査と考察」

科研 基盤(B)18H00655 「ロシアとコーカサスの文化接触による相互変容のダイナミズム」